

令和元年度 森林環境譲与税の使途について（伊賀市）

事業名	事業費 (千円)	内容	実施面積等	総括
未整備協定林整備調査業務委託	825	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を行うための調査業務を実施しました。	標準地調査 51.51ha	令和元年度は未整備協定林の整備事業及び境界明確化事業の補助を主に実施しました。 令和2年度も継続して未整備協定林の整備と境界明確化を推進するとともに、伊賀市の山の管理を計画的に進めるため、行政及び林業事業者等（川上・川中・川下）により設立した伊賀市未来の山づくり協議会において森林の整備方針を策定し、計画的な森林整備を進めていきます。
未整備協定林整備業務委託	10,428	市、森林所有者及び林業事業者で環境林として協定を締結しているが未整備となっている山林の適正な管理を目的とした間伐施業を実施しました。	間伐施業 37.99ha	
森林境界明確化事業補助金	8,370	森林境界明確化等の地域活動を行う者が、市との協定に基づき行う森林境界明確化に要する経費を補助しました。	境界明確化 186ha	
ポケットパーク木塀及びベンチ設置工事 (中心市街地推進課)	2,552	伊賀市中心市街地に整備したトイレ付きポケットパーク「さまざま広場」に、三重県産の木材を使用してベンチ2基と塀を作成し設置しました。	ベンチ2基 塀の設置	
森林環境譲与税基金積立金	4,270	森林経営管理制度を進めていく上での伊賀市の森林環境整備の基本方針策定後に実施する森林整備の為に基金を積立しました。		
合計	26,445			